

# (日本語版)教職員用Gatekeeper Behavior Scale

いのち支える自殺対策推進センターでは、諸外国で開発・活用されている Gatekeeper Behavior Scale (GBS)について、原著者の承諾を得て翻訳し、日本語版を作成しました。本尺度は、信頼性と妥当性の検証を経た尺度として、安心してご利用いただけます。

## 測定内容

教職員がゲートキーパーとして、悩んでいる生徒に気づき、声をかけ、支援につなげる一連の介入行動を、どのくらい実行しようとしているかといった「遂行意図」について、自己評価形式で測定します。3つの下位因子(カテゴリー)で構成されており、質問は全部で11項目あります。

下位因子名	測定内容	項目数	得点
心構え	ゲートキーパーに期待される介入行動の実施に係る心理的な準備状態	5項目	各1～5点
実行可能性	介入行動を現実に行う見込みがどの程度あるかという信念	2項目	各1～4点
自己効力感	適切な介入行動が実施できるという自分自身の能力への自信	4項目	各1～4点

## 得点算出方法

GBSは、下位因子ごとに取り得る値の範囲が異なるため、100点満点に換算して標準化し、他の下位因子と比較可能な状態にします。GBS総合得点は、それらの3得点を平均して算出します。

計算式	$\frac{\text{下位因子ごとの平均値} - \text{その項目の取り得る最小値}}{\text{その項目の取り得る最大値} - \text{その項目の取り得る最小値}} \times 100$
-----	--

(例) 心構えの得点化: 5項目の回答値が「3点」「3点」「4点」「2点」「5点」の場合

$$\frac{(3+3+4+2+5)/5 - 1}{5 - 1} \times 100 = \frac{2.4}{4} \times 100 = 60 \text{ 点}$$

(例) GBS総合得点の算出: 心構え「60点」、実行可能性「50点」、自己効力感「30点」の場合  
 $(60+50+30)/3 = 46.7 \text{ 点}$

## 利用条件

本尺度は、商用目的でのご利用を固くお断りいたします。教育・研究・支援現場等でのご使用においては、下記の出典を記載いただくことで、事前の承諾申請なく自由にご利用いただけます。なお、学術論文等における出典記載に関しては、この表記通りとは限りません。

(英語版: 原版出典) *Crisis* (2016), 37(4), 271-280; © 2016 Hogrefe Publishing, [www.hogrefe.com](http://www.hogrefe.com) <https://doi.org/10.1027/0227-5910/a000382>

(日本語版出典) 自殺予防と危機介入 (2026), 46(1), 62-71.

## その他

- 本尺度にはカットオフ値(基準点)はありません。研修前後の比較や、傾向把握にご活用ください。
- 本尺度は高等学校の教職員を対象に開発・検証されたため、項目に「生徒」という表現を用いています。小中学校等での活用は、実情に合わせて利用者の判断で適宜ご検討ください。
- 本尺度の活用状況の把握のため、ご利用の際は下記宛の一報にご協力くださいますと幸いです。

# (日本語版)教職員用Gatekeeper Behavior Scale

以下の項目について、あなたの心構えの度合いはどのくらいですか。

【心構え】	かなり低い	低い	中程度	高い	かなり高い
(1) 生徒の振る舞いに表れる心理的ストレスの徴候に気づく	1	2	3	4	5
(2) 生徒の外見に表れる心理的ストレスの徴候に気づく	1	2	3	4	5
(3) 生徒に表れている心理的ストレスの徴候に関するあなたの懸念について、その生徒と話し合う	1	2	3	4	5
(4) 心理的ストレスの徴候がある生徒に、助けを求めるよう動機づける	1	2	3	4	5
(5) 心理的ストレスの徴候がある生徒に、メンタルヘルス支援(スクールカウンセラーなど)を勧める	1	2	3	4	5

【実行可能性】	全く実行しそうにない	実行しそうにない	実行しそうである	かなり実行しそうである
(6) あなたは、心理的ストレスの徴候がある生徒とあなたの懸念について話し合うことを、どのくらい実行しそうですか	1	2	3	4
(7) あなたは、心理的ストレスの徴候がある生徒にメンタルヘルス支援(スクールカウンセラーなど)を勧めることを、どのくらい実行しそうですか	1	2	3	4

以下の項目について、あなたの考えにあてはまるものはどれですか。

【自己効力感】	全くそう思わない	そう思わない	そう思う	とてもそう思う
(8) 私は、心理的ストレスの徴候がある生徒と私の懸念について話し合うことについて、自分の能力に自信がある	1	2	3	4
(9) 私は、心理的ストレスの徴候がある生徒にメンタルヘルス支援(スクールカウンセラーなど)を勧めることについて、自分の能力に自信がある	1	2	3	4
(10) 私は、どこへ紹介すれば生徒がメンタルヘルス支援を受けられるか、自分が知っているという自信がある	1	2	3	4
(11) 私は、自殺を考えている生徒が助けを求められるように手伝えるという、自分の能力に自信がある	1	2	3	4

(英語版: 原版出典) *Crisis* (2016), 37(4), 271-280;  
© 2016 Hogrefe Publishing, [www.hogrefe.com](http://www.hogrefe.com)  
<https://doi.org/10.1027/0227-5910/a000382>

(日本語版出典) 自殺予防と危機介入(2026), 46(1), 62-71.

# (日本語版)教職員用Gatekeeper Behavior Scale

A列に回答値を転記し、左から順に記載された計算式に沿って値を算出してください。

	A	B	C	D	E	F	G
	回答値	Aの合計	B÷項目数	C-最小値	下位因子 換算得点 D÷(最大値-最 小値)×100	Eの合計	GBS総得点 換算得点 F÷因子数
(1)		(心構え) Aの合計	(心構え) B÷4	(心構え) C-1	(心構え) D÷4×100	(GBS総得点) Eの合計	(GBS総得点) F÷3
(2)							
(3)							
(4)							
(5)							
(6)		(実行可能性) Aの合計	(実行可能性) B÷2	(実行可能性) C-1	(実行可能性) D÷3×100		
(7)							
(8)		(自己効力感) Aの合計	(自己効力感) B÷4	(自己効力感) C-1	(自己効力感) D÷3×100		
(9)							
(10)							
(11)							

(計算例)

	A	B	C	D	E	F	G
	回答値	Aの合計	B÷項目数	C-最小値	D÷(最大値-最 小値)×100	Eの合計	F÷因子数
(1)	<b>4</b>	(心構え) Aの合計 <b>18</b>	(心構え) B÷5 <b>3.6</b>	(心構え) C-1 <b>2.6</b>	(心構え) D÷4×100 <b>65</b>	(GBS総得点) Eの合計 <b>182</b> (181.6…)	(GBS総得点) F÷3 <b>61</b> (60.5…)
(2)	<b>4</b>						
(3)	<b>3</b>						
(4)	<b>5</b>						
(5)	<b>2</b>						
(6)	<b>3</b>	(実行可能性) Aの合計 <b>5</b>	(実行可能性) B÷2 <b>2.5</b>	(実行可能性) C-1 <b>1.5</b>	(実行可能性) D÷3×100 <b>50</b>		
(7)	<b>2</b>						
(8)	<b>4</b>	(自己効力感) Aの合計 <b>12</b>	(自己効力感) B÷4 <b>3</b>	(自己効力感) C-1 <b>2</b>	(自己効力感) D÷3×100 <b>67</b> (66.6…)		
(9)	<b>3</b>						
(10)	<b>3</b>						
(11)	<b>2</b>						